

NO. 101

泉南走ろう会

若狭スポーツ社
泉南
0724 83-4653

” 一年の計は元旦にあり “

会長 遠健三

先に機関紙発行一〇〇号記念紙には、山田浅羽函先生より、励ましの御言葉を頂き、また会員各位の皆様より、迎況として、二〇〇〇年、三〇〇号をめぐしての、決意の原稿を寄せてください、いまして、有難う御座いました。会員の皆様とともに、楽しく読ませて頂きました。編集にあたり、事務局は大変なついでに、何しろ年末、ことのほか、多忙の中、それなのに、機関紙を発行せねばならぬし、御苦勞の程、厚く御礼申し上げます。機関紙にあるように、会員各位には、年令、職業、地域、人生経験は、みなさまざまです。また、トレーニングの方法も科学的に行う人、根生一本で行う人、その人達もランニングを通じて、共に語り合い共に苦しみ、ともに笑う、まさしくランニングは人生の友であります。

さて、毎年、一年の計は元旦にありと申して、今年こそは、これを行うと、決意するが、

それが何時のまにか、そんな事、思ったことあつたけなあと、なごしてしまふのが、落着かずランニングは他のスポーツや活動と違って、走りながら、自分を見つめるという事は出来ず、走る目的は、運動、健康、その他、それ以外の目的があるでしょう。たゞさんの目的と楽しさの方法を持つ事は、大変うれい事です。走る事は、単語にならぬように走れコースも時間も距離も、シブも服装もフレッシュに自分を見つめて走る。走る仲間も多いほうが、毎日がフレッシュになります。野外を走れば、多くの四季に富んだ変化を見つけて、そして、ある時は健康を求めて、ジョギングにある時は、試合大会を目指したレーサーに、ある時は画家として、詩人として、音楽家となり、芸術を求めて走る。

一年の計は元旦にあり。今年こそは、良き年でありませう。折角、決意された目的に向かって頑張りませう。

阪南駅伝について

参加要項は左記の通り実施したいと思ひます。

駅伝は不変です。選手の皆様、御苦勞さまで。余り無理をしないように頑張って下さい。色々用事都合により、床ないおは

応援をお願いいたします。

「人生は意気に感じる」勝負で泣くか、笑つか、阪南駅伝に参加をお願い致します。

(一) 二月十一日(日) オア四回 阪南駅伝

今年も阪南駅伝に参加する事になりました。チーム名は例年通り、ウツクムでは参加できませんので、禰井鉄工所所属として参加致します。

参加者

・監督 遠

・一区 5km 川本

・二区 3.7km 佐野

・三区 西田

・四区 北島

・五区 真鍋

・六区 山瀬

・補欠 吉野谷、井上

受け付け 八時四十分～九時
開会式 九時十分～三十五分

※浜寺公園まで石橋、その他の車を参上致します。従って、新教公民館に

